

愛媛県伯方警察署協議会会議録
(令和5年度第3回)

日時	令和6年2月13日（火曜日）午後1時30分～午後3時00分	
出席者	1 警察署協議会 会長以下6人 2 警察署 署長以下7人 3 公安委員会 佐伯委員	
議 事 概 要	1 会長挨拶 警察署協議会における積極的な意見・要望等の依頼 2 署長挨拶 (1) 警察活動の協力・支援に対する謝辞 (2) 令和5年の管内の治安情勢説明（刑法犯認知件数等） 3 業務推進結果、業務推進計画の説明 令和5年10月から令和6年1月までの業務推進結果、令和6年2月から5月までの業務推進計画について、副署長及び各課長らが報告、説明した。 4 諮問及び答申	
	諮問	答申
	令和6年愛媛県警察運営目標について	<p>自転車で並走するなど、ルールやマナーを守っていない自転車利用者を度々見かける。自転車の運転ルールを守らせる活動を推進していただきたい。</p> <p>夏季になると、自歩道に草が覆い茂り、通行が困難な場所がある。歩行者が草を避けるために車道を通行すると、車両運転手も歩行者との接触を避けるためにセンターライン寄りに通行することになり、危険である。警察もそのような場所を見かけた場合、道路管理者に対策を働きかけてもらいたい。</p> <p>伯方署は島しょ部をカバーしており、警察活動が困難な場合もあると思う。船などの移動手段や、操縦に従事する専門職員などの人員確保に努めていただきたい。</p> <p>警察が自転車乗車時のヘルメット着用を強力に広報していることで、着用者が</p>

徐々に増えていると体感している。特殊詐欺対策についても、先日、知人宅に電話をすると録音している旨のアナウンスが流れており、録音機能付き固定電話の設置が進んできたのではないかと思う。効果は着実に表れているので、交通モラルや防犯対策について、今後も粘り強く広報を続けてもらいたい。

防犯カメラは、各種犯罪の抑止力として効果が高いと思う。予算が許す限り、防犯カメラを増やす活動をしてもらいたい。

5 質疑応答、意見要望等

【委員】

駐在所連絡協議会を開催しているが、どのような参加者で構成されているのか。もし我々が駐在所連絡協議会に参加できるのであれば、そこで聞いた話を本協議会でも活用できると思う。

【回答】

駐在所連絡協議会は、地区の総代など住民の方に参加してもらっている。本協議会と駐在所連絡協議会で情報が共有できれば、中身の濃い会議になると思うので、連携を図っていきたい。

【委員】

警察署協議会の委員として、地元の情勢は把握しておきたい。駐在所員が異動する際は、ぜひ離任の時期や、後任者の着任日について知らせてほしい。

【回答】

駐在所員が異動する際には、本人が離任の挨拶に伺ったり、署からお知らせしたりするという手段により、皆様との良好な関係作りに努めてまいります。

【委員】

高齢者の集まる場所に赴き、防犯や交通事故防止等の広報を行っているとのことであるが、どのような経緯で実施されているのか。こちらから要望すれば、来ていただけるものか教えてほしい。

【回答】

老人会等から依頼があり、現地に行って各種広報を行っている。ご要望があれば、ぜひ会合の日時や場所を事前に連絡いただき、都合を調整した上で参加させていただきたい。

【委員】

昨年の伯方署管内の特殊詐欺被害件数が大変少ないが、どのような対策を行っているのか。

【回答】

駐在所員と連携して、特殊詐欺被害防止の広報を実施している。電話会社が行っている国際電話を休止するサービスなどを紹介している。

【委員】

風通しの良い職場づくりの一環として、署内に「しまなみ目安箱」を設置しているとの説明があったが、活用された事例はあるか。

【回答】

今年度は、署内での会議のあり方について、回数の見直し等に関する意見があった。署員の意見を吸い上げる制度として、今後も活用してまいりたい。

【委員】

駐在所員が、毎朝子供たちの登校を見守ってくれている。警察官が街頭に立ってくれているおかげで、車のドライバーも速度に気を付けるなど気を引き締めて運転しているように感じる。暑い日も寒い日もご苦労なことだと思うが、地道な活動を続けていただいていることに感謝申し上げる。

6 公安委員講評

- (1) 協議会委員の活発な意見に対する謝辞
- (2) 犯罪抑止や交通事故防止における地域住民等との連携の重要性
- (3) 巡回連絡や交通監視の重要性

7 その他

協議会終了後、委員らは工事中の伯方警察署庁舎を見学した。

【協議会の開催状況】

